

スポーツ庁委託事業

令和4年度

長崎県令和の日本型学校体育構築支援事業

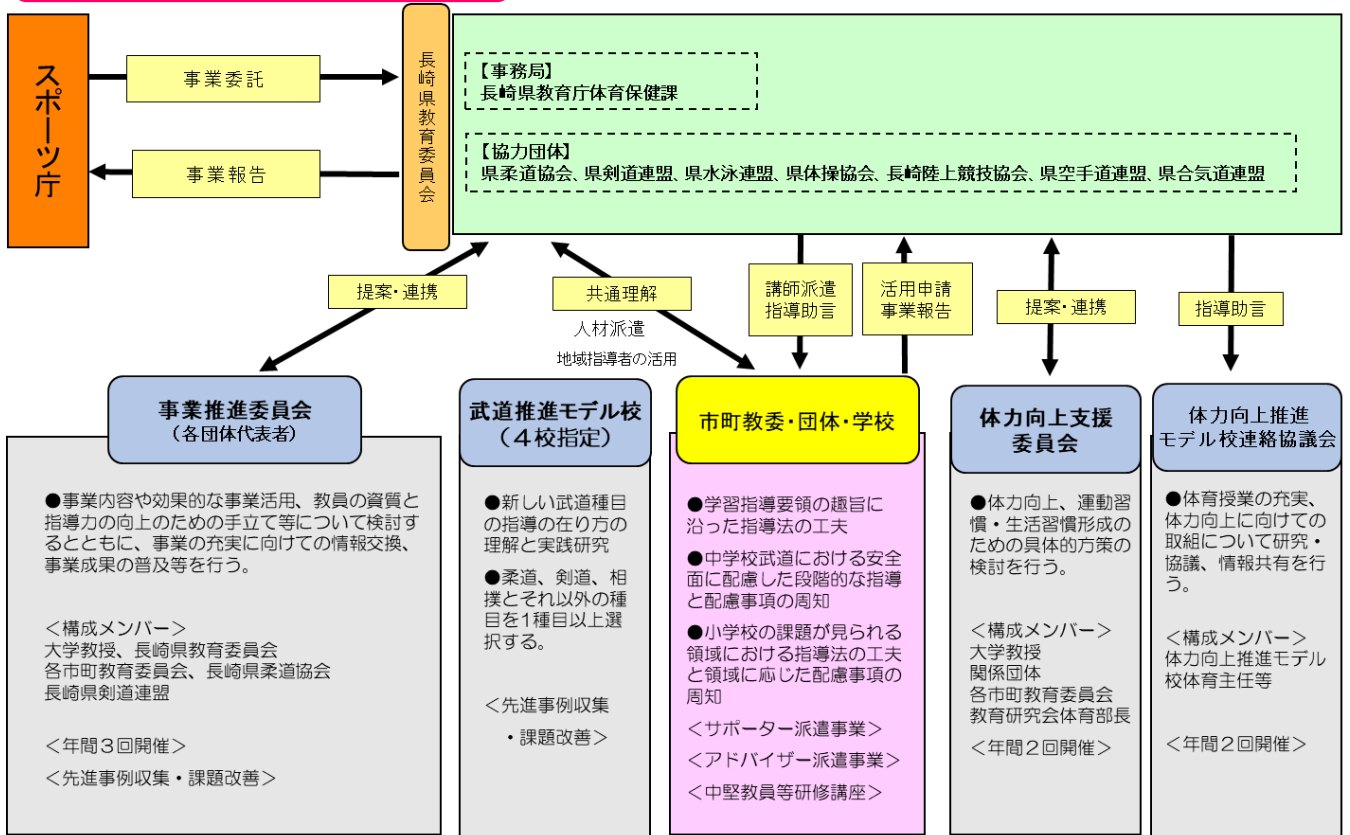
事業報告書

長崎県教育委員会

事業の目的

長崎県における武道等の指導の充実及び教員の資質と指導力の向上を図ることを目的としています。主に中学校武道における発達の段階に応じた安全面に配慮した学習指導の展開と、小学校教員で指導に不安を感じる等の課題が見られる領域について、教員の指導力の向上を図ります。

研究組織



実施体制

事業推進委員会

大学教授、各市町教育委員会学校体育主管課担当者、関係競技団体代表者等からなる推進委員会を設置し、事業内容や効果的な事業等について検討するとともに、事業の充実に向けた情報交換を行う。

- 第1回 7月 8日 (金) 県庁会議室
「事業のねらいと取組について」
- 第2回 12月 6日 (火) 県庁会議室
「武道推進モデル校VTR視聴 空手道」
「事業進捗状況報告」
- 第3回 2月 8日 (水) 県庁会議室
「事業報告」



事業内容 (実践事例)

1 実技指導者研修会

指導に不安を感じている教員の指導力向上や資質向上を図る。専門性の高い大学教授等を招聘し、学習指導要領に基づいた安全面に配慮した段階的な指導法について講義と実技を行う。

| | | |
|-------------------------|------------|------------|
| 【柔道】10月20日(木) 大村市立玖島中学校 | 講師 全日本柔道連盟 | 参事 田中 裕之氏 |
| 【剣道】11月17日(木) 県立総合体育館 | 講師 福岡教育大学 | 教授 本多 壮太郎氏 |
| 【ダンス】12月7日(水) 県立総合体育館 | 講師 岡山理科大学 | 助教 河合 史菜氏 |

【受講者の声】

柔道の学習をするにあたって、3観点の評価をどこですのか教えていただき、とても参考になりました。いつも思考・判断・表現の評価について悩んでいたため、今回教えていただいた考え方を学習に取り入れていきたいと思いました。



2 指導力向上研修会

課題のみられる領域の研修を行い、指導力向上を図る。

| | | |
|-----------------------------|----------|--------------------|
| ・指導力向上セミナーⅠ「低学年の体育授業づくり」 | 8月1日(月) | 講師 愛媛大学 教授 日野 克博氏 |
| ・指導力向上セミナーⅡ「体づくり運動系・ボール運動系」 | 10月5日(水) | 講師 筑波大学 准教授 三田部 勇氏 |



【受講者の声】

ボール運動については、普段からルールなど考えながら取り組んでいるが、今まで考えつかなかった方法など新たな発見があり、とても参考になりました。

3 体育学習サポーター派遣 (中学校の武道、ダンス・小学校の課題が見られる領域の授業協力)

武道、ダンス及び課題が見られる領域について、地域指導者(退職保健体育教員や競技団体指導者等)を学校の希望により小学校・中学校の体育授業へ派遣し、教員(T1)の計画に基づきT2として運動の示範、安全面に配慮した段階的な指導方法を用いた支援・運動の技能のポイントやコツの例示を行うことで、教員の資質向上・指導力強化を図る。

派遣時間: 277時間

小学校: 202時間

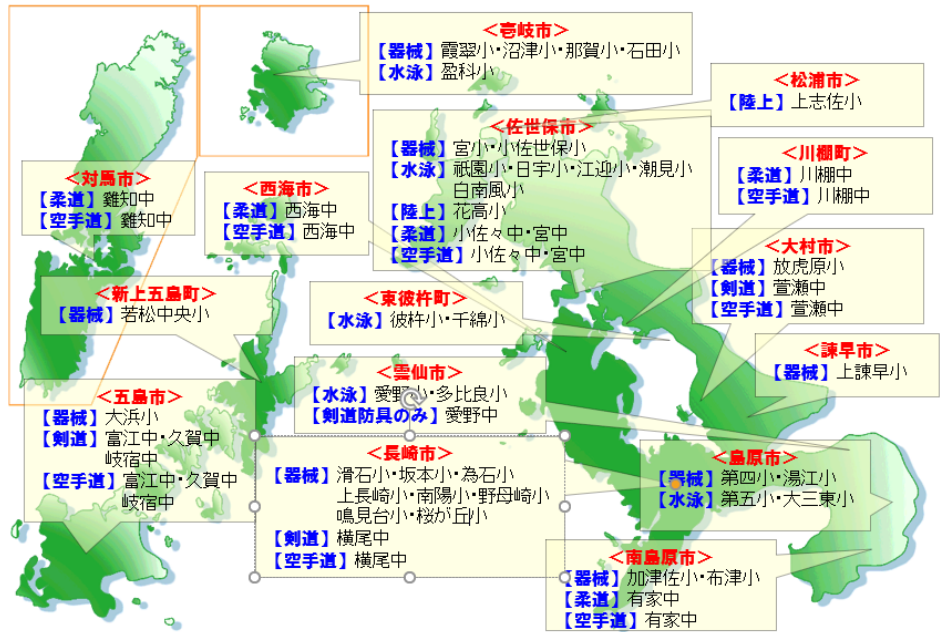
中学校: 75時間

小学校: 課題が見られる領域

- ・器械運動 22校
- ・水泳 12校
- ・陸上運動 2校
- 計 36校

中学校: 武道及びダンス

- ・柔道 6校
- ・剣道(防具のみ含む) 6校
- ・空手道 11校
- 計 23校
- 合計 59校



4 中堅教員等研修講座 (各地区におけるミドルリーダーの育成)

各市町教育委員会指導主事及び郡市研究部会代表者を各学校、各地区における保健体育科指導のミドルリーダーとして育成することで、体育学習の活性化、教員の資質向上・指導力強化を図る。

※ 受講者 17名

日時 11月25日(金)

会場 県庁会議室

講師 日本女子体育大学 教授 高橋 修一 氏

内容 講義及び質疑応答「学習指導要領及び同解説の理解について」



【受講者の声】

ICTを効果的に活用して生徒たちに有意義な授業をできるよう研修していきたいと思います。さまざまな使い方を知れば、指導に大いに生かせることができ自分の仕事を効率化できることも分かりました。

5 武道推進モデル校指定校研究

複数の武道種目を行う「武道推進モデル校」を4校指定し、生徒がより多様な武道種目に触れる授業の実践研究を行い、課題を明らかにして、その改善に向けた方策を検討する。柔道、剣道、相撲とそれ以外の種目を1種目以上選択し、研究を図る。

- ・佐世保市立日野中学校 空手道 (8時間) 外部指導者 佐世保尚武館 館長 安里 廣之 氏
- ・長崎市立淵中学校 空手道 (10時間) // 日本空手道連合会九州地区協議会 中平 良一 氏
- ・長崎市立土井首中学校 合気道 (10時間) // 合気道悠歩塾 代表 磯部 三男 氏
- ・佐世保市立浅子小中学校 空手道 (7時間) // 佐世保尚武館 館長 安里 廣之 氏



6 体育学習アドバイザー派遣

各市町教育委員会及び各郡市町の教育研究会体育・保健体育部会主催の研修会について、主に県教育委員会指導主事や大学教授等を派遣し、学習指導要領に基づき、内容の周知及び活用の促進を図る。

| | |
|-----------------|-----------------|
| 諫早市中学校教育研究会保体部会 | 大村市中学校教育研究会体育部 |
| 対馬市小学校教育研究会体育部会 | 島原市教育研究会体育部会 |
| 壱岐市小・中学校体育研究部会 | 東彼杵郡教育会小学校体育部会 |
| 南島原市教育研究会体育部会 | 長崎市教育研究会小学校体育部会 |

【実施団体の感想】(一部抜粋)

・小学生の内容を学習することができ、中学校との系統性を見いだすことができた。小学校での学びの延長に中学校での学びがあることを自覚し、子供たちの楽しく、分かりやすい授業づくりに励んでいきたい。授業での指導のポイントや指導案について、また評価の行い方など、具体的に指導いただいた。運動技の系統性など改めて考えさせられた。毎年であるが、大変勉強になる研修会だった。



7 体力向上支援委員会

専門的な知見を有する大学教授や関係団体、市町教育委員会指導主事、市町教育研究会体育部長からなる体力向上支援委員会を設置し、子供の体力の向上を図るため、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果の詳細な分析を行うとともに、子供の体力の向上や運動習慣、生活習慣の改善等に資する具体的方策を検討する。

講師 熊本大学教育学部 准教授 末永 祐介 氏

第1回 11月22日(火) 県庁会議室

「学校をプレイパークに」

思わず体を動かしたくなる「場」の設定

第2回 1月24日(火) 長崎市立高城台小学校

「すべての児童・生徒が安心して、楽しく、夢中になって運動に取り組むことができる体育授業」



8 体力向上推進モデル校連絡協議会

長崎県教育委員会体力向上推進モデル校の小学校体育専科教員に対して、新学習指導要領の趣旨の再確認と全国・本県児童の体力の現状や課題をもとに、体育授業の充実を図ることや、自校の体力向上を図るための具体的な方策について研究・協議することで、効果的な実践を図る。

第1回 8月1日(月) 県立総合体育館

実技「低学年の体育授業作り」

第2回 2月17日(金) オンライン

報告「各校からの実践報告」



成果と課題

(1) 成果

- 事業推進委員会において、課題を明らかにし、次年度に向けての方向性を示すことができた。
- 実技指導者研修会（柔道、剣道、ダンス）を3回開催することにより、参加者のニーズに応じた研修会を設定することができた。開催場所も県北、県央、県南の分散開催することができた。
- アドバイザー派遣事業では、各地区部会のニーズに応じた学習指導要領に対応した授業づくりや評価について、学習を深めることができた。
- サポーター活用において、前年度よりも多くの学校に派遣をすることができた。指導方法や児童生徒との関わりを通じて、教師が指導方法を学ぶことができた。
- 中堅教員等研修講座においては、ICTについて具体的な活用例などの情報共有を図ることができた。
- 武道推進モデル校指定校研究においては、実施校を増やすことができた。また、複数の武道を行うことで生徒の関心意欲の高まりが見られた。
- 体力向上支援委員会では、長崎県の課題解決に向けた新たな取組や体育授業の改善について、検討することができた。

(2) 課題と今後に向けて

- サポーター派遣を活用する学校の固定化が見られるため、多くの学校で活用できる環境づくりを行いたい。
- 実技指導者研修会の開催場所を様々な地区で行うことで、教員の指導力向上を図りたい。
- 事業を行う際にターゲットを明確にした取り組みを行うことで、事業活用の促進を今以上に図りたい。
- 武道推進モデル校指定校研究の普及を進めることで、多様な武道に触れる機会を提供したい。